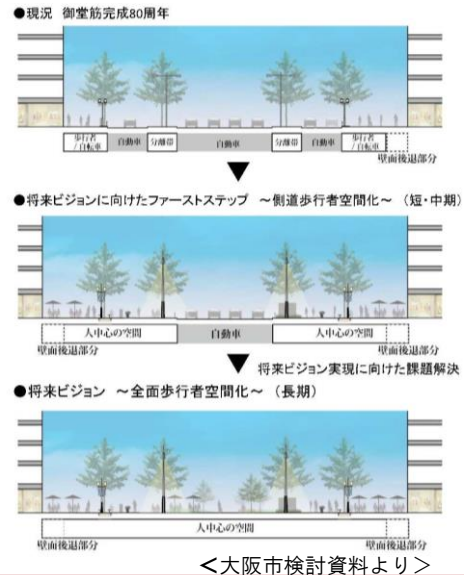


「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働き私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。かける団体です。

1. 御堂筋完成 80 周年記念事業

社会実験「御堂筋チャレンジ」についての結果報告を行うとともに、現在、大阪市ほかで構成する実行委員会で進められている 80 周年記念事業について、情報提供を行いました。

- ・社会実験「御堂筋チャレンジ」については、府警本部に報告を行ったところ。結果を取りまとめ、協議会で報告する。
- ・千日前通以北についても側道閉鎖等の社会実験を検討中であり、モデル整備が段階的に進められるのではないかと。
- ・将来ビジョンの策定を進めており、長期的な全面歩行者空間化を提示。2月頃に案の公表、意見募集と聞いている。



<会員からの意見>

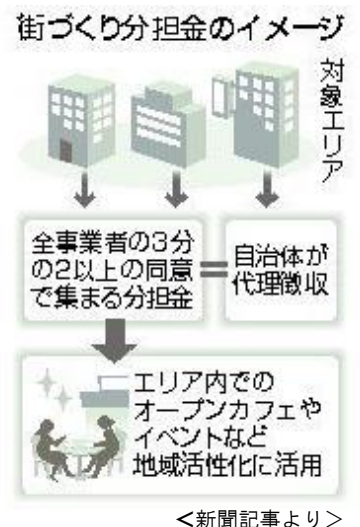
- ◎社会実験は大変意義がある結果が得られたので、これをもとに会としての意思表明を行っていくべき。今の流れのままで良いのか、改めて考える必要。
- ◎現在はエリマネ3団体が窓口となっている。我々の立ち位置を確固たるものとするために、やはり会員の増強が必要である。
- ◎千日前通北側の社会実験においても、地権者のネットワークと、「御堂筋チャレンジ」の成果をテコに、具体的な実験の内容（左折矢印信号の仮設設置など）を提案してリードしていく役割を担うべきだ。

2. 全国版 BID の情報提供と会員勧誘

今後、会員をさらに増やしていくための方策について検討しました。あわせて、関連する情報として、国の方で検討が進められる「地域再生エリアマネジメント負担金制度」（全国版 BID）の情報提供を行いました。

<「地域再生エリアマネジメント負担金制度」概要>

- ◎自治体が運営団体に代わり地域の店舗やホテルなどの事業者から分担金を集め、オープンカフェ設置や集客イベントなどの経費として交付する仕組み。
- ◎地権者らでつくる運営団体が、対象地域の事業者のうち3分の2以上の同意を得ることが要件。
- ◎政府は 2023 年までに全国で 100 地区の導入を目標としている。大阪で導入するならば必ずや御堂筋も有力候補に上る。
- ◎「地域再生法」改正案を 2 月上旬閣議決定、通常国会で成立めざす。



この動きなどを有益な情報源として、会のメリットをきちんと伝えるための資料を作成し、勧誘を進めて行くこととしました。また、幾つか、加入を前向きに検討頂いている企業がある旨、会員から報告がありました。今後、会員増強の施策を加速させていきます。

3. ミナミ御堂筋のビジョン

当会としても沿道のあるべき姿を考え、発信する時期であるとの認識から、この間の意見を踏まえた「ミナミ御堂筋のビジョン」について、素案を事務局より提示し、意見交換を行いました。

本日の意見を踏まえて取りまとめた上で、関係主体への働きかけなど、今後、検討していきます。



＜ビジョン素案の柱＞

1 「伝統を守り、革新を生む。
時代を創る「景観」のストリート」

2 「表と裏路地がミックスされ、新たな「ストリートカルチャー」を創出するストリート」

3 「ミナミ発、「歩行者文化」を
創造するストリート」

4 「食・ライブ・滞在の「ナイトタイム
エコノミー」を牽引するストリート」

＜会員からの意見＞

【道としてのあり方について】

- ◎御堂筋は道として発展してきた経緯があり、全面公園化よりも道としての将来を考えるべき。札幌など真ん中が公園の道路もあるが、賑わいが生まれているとは思えない。
- ◎全面公園化の場合、沿道の管理、有事の際の対応をどうしていくのか、といった課題も考えるべき。
- ◎一時期より路上喫煙の取り締まりが緩くなっている。ルールのあるあり方等考えていく必要。

【沿道の活用について】

- ◎ビジョンにあるように、BID等の仕組みを入れながら沿道テナントの前の50cmから1mの空間を有効に活用できる仕組みは使いやすく、管理にそれほどコストもかからない、望ましい形ではないか。
- ◎新虎通りの状況をもう少し調べ、自転車の状況、それから沿道活用の状況などがどう地権者にとってメリットとなっているか、データなどが分かれば、説得力が増す。

【ナイトタイムエコノミーについて】

- ◎夜の過ごし方がこの地区には重要。昨今の地価情勢を見ると、ライブハウスや劇場など魅力的なテナントは入れないレベルの賃料水準になっており、規制緩和等を行い、積極的に誘致する戦略が必要。
- ◎ナイトタイムエコノミーには関心がある。ノンバーバルなどのコンテンツも増えてきている。
- ◎夜の時間帯にどう人を運ぶか、を考えるなら、インフラとなる移動手段を確保する必要（地下鉄の24時間化など）。大阪の観光等のハブとなっていくことが必要で、それによって地価の向上なども期待。

【御堂筋の歴史・文化について】

- ◎いかに御堂筋に個性を付加していくか、歴史を軸に文化の体験、アミューズメントを展開していくとともに、建て替え等に際してもどう歴史等を継承しつつ新しいものにしていくか、を考えていく。

＜定例会参加者＞

【正会員】高橋（株式会社スポーツタカハシ）、中西（大丸・大阪心齋橋店）、高士（都島自動車株式会社）、加賀（七宝山大福院三津寺）、藤本（有）（株式会社播重）、池田（有限会社泉屋）、吉田・山中（株式会社ベルコ）、新谷（光明興業株式会社）、奥谷（株式会社三栄建設）

【賛助会員】井原（株式会社アイ・プランニング）

【事務局】中塚・絹原（株式会社地域計画建築研究所（アルパック））

次回定例会のお知らせ

平成30年2月26日（月）16：00～ 難波御堂筋ホールにて開催

発行：ミナミ御堂筋の会 URL：<https://www.facebook.com/minami.midosuji>

問い合わせ先：ミナミ御堂筋の会事務局

（株式会社地域計画建築研究所大阪事務所 内【担当：絹原・羽田・中井】）

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10F

TEL：06-6205-3600 FAX：06-6205-3601 E-mail：minami-midosuji@arpak.co.jp